

取扱説明書

保管用
YS-2021屋外用・蛍光灯ガーデンライト
(防雨型・置型・移動式)

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。

一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

仕様 LD1型

適合ランプ	使用電圧/周波数
E26 電球形蛍光灯（電球色） EFD13W以下	AC100V（±6%） 50Hz/60Hz

この取扱説明書のマークについて

- ⚠ 警告 説明書中の「警告」は人身事故の原因となる危険をしめします。
 ⚠ 注意 説明書中の「注意」は器具破損の原因となる危険をしめします。
 ⓘ このマークのついている説明文は必ず守ってください。
 ⓘ このマークのついている説明文は特に注意してください。

取り付け・取り扱い上の注意

⚠ 警告

ⓘ 傷んだコード（被覆の傷や芯線の露出など）は、そのまま使用せず、ただちに電気店に交換をご依頼ください。

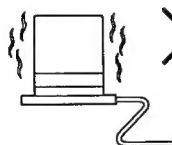
★ 傷んだままで使用を続けると、火災や感電事故の原因となります。

一般屋外用器具（防雨型）です。

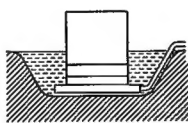
ⓘ 振動や衝撃の多い場所、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地帯（塩害地域）では使用しないでください。

★ いずれの場所も器具の転倒、落下、破損によるケガや漏電・感電事故の原因となります。

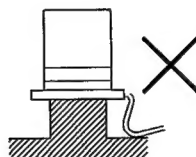
ⓘ 次のような場所では使用しないでください。



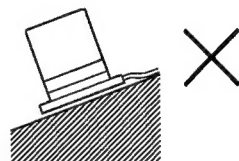
● サウナ・浴室など
湿気の多い場所



● 窪地等の水没する場所
雪で器具が埋没する場所



● 不安定な場所



● 傾斜した場所

★ いずれの場所も器具の転倒、落下、破損によるケガや漏電・感電事故の原因となります。

ⓘ 濡れた手で作業しないでください。

★ 感電の原因となります。

ⓘ 器具を布などで覆わないでください。

★ 過熱して発煙や発火の原因となります。

ⓘ ドライバーなどの異物を差し込まないでください。

★ 感電事故の原因となります。

ⓘ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。

★ 火災や感電事故の原因となります。

⚠ 注意

ⓘ AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。

★ 定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。

ⓘ この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。

★ 加熱して、発煙や発火の原因となります。

ⓘ 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。

★ 不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。

ⓘ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。

★ 異常過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。

ⓘ ヒビの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。

★ カバーの破損、落下の原因となります。

ⓘ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。

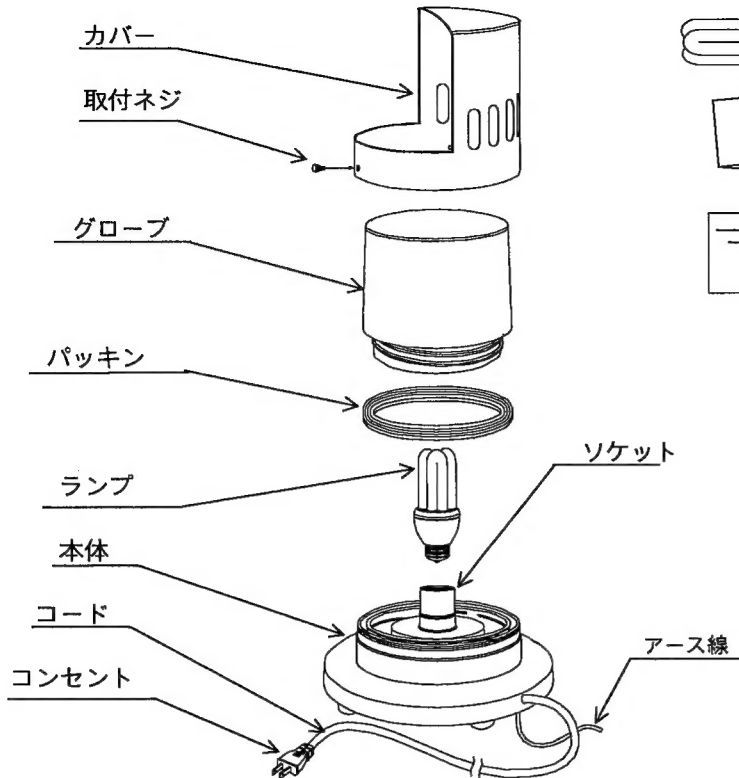
★ 変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れの原因となります。

各部の名称

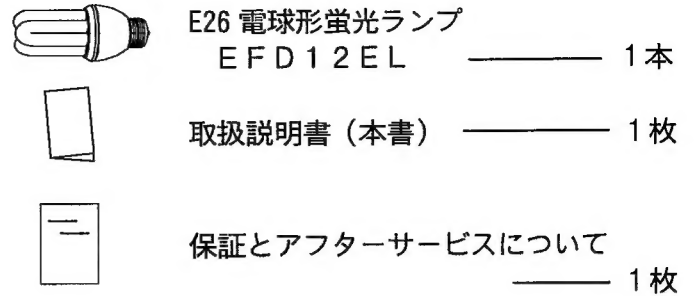
(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)

(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明営業所までご連絡ください。)

【器具構成図】

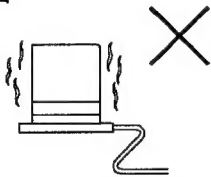


【付属品】

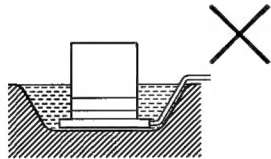


取り付け場所の確認

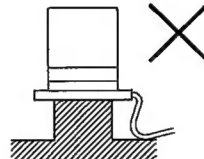
⚠ 警告



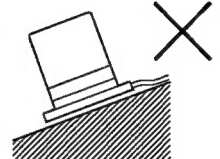
●サウナ・浴室など
湿気の多い場所



●窪地等の水没する場所
雪で器具が埋没する場所



●不安定な場所



●傾斜した場所

★いずれの場合も器具の転倒、落下、破損によるケガや漏電・感電事故の原因となります。

取り付け方 ⚠ 注意 ⚠ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

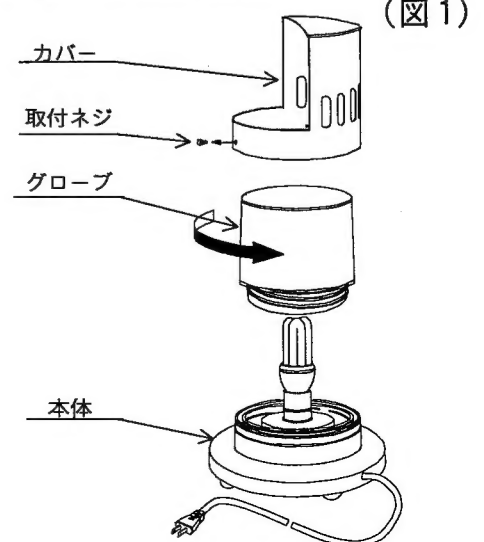
⚠ 警告 ⚠

器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。

★ 取り付けに不備があると器具の転倒による「けが」や火災、感電事故の原因となります。

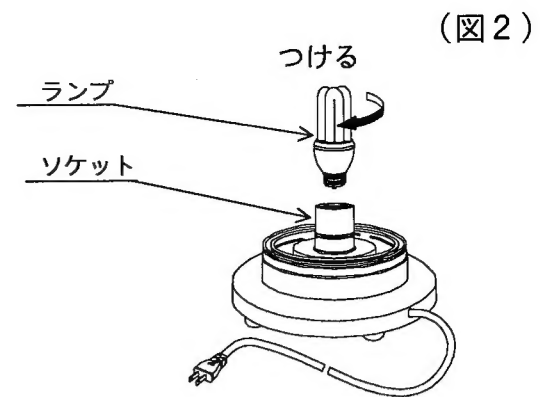
1. カバーをはずします。 (図1)
取付ネジをはずし、カバー回転しながらはずします。

2. グローブをはずします。
本体を押えながらカバーを時計と反対方向へ回し外します。



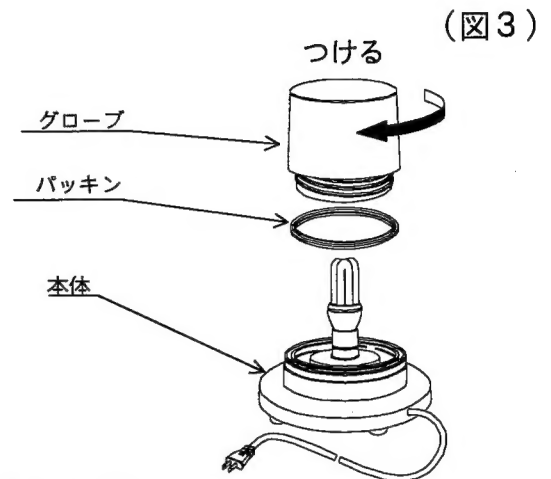
2. ランプをセットします。 (図2)
ランプをソケットに合わせてねじ込みます。

⚠ 注意 ⓧ ランプは乱暴に扱わないでください。
★ランプが割れてケガをする恐れがあります。



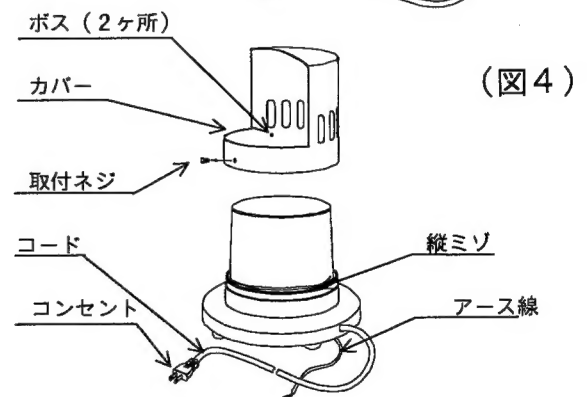
3. グローブをセットします。 (図3)
グローブを灯体に合わせねじ込み取付します。

⚠ 注意
グローブの取り付け方法。
ⓧ グローブは、必要以上に締め込まないでください。
★ガラスグローブが割れる恐れがあります。
❗ グローブにヒビがはいっていたり一部がかけている場合にはただちに新しいグローブと交換してください。
★グローブの破損、落下の原因となります。



4. カバーをセットします。 (図4)
カバーの内側にある打ち出しボス2ヶ所と本体の縦みぞを合わせカバーをセットしてください。
最後に、取付ネジでカバーを固定します。

❗ 第三種接地工事（アース工事）は、電気設備技術基準にしたがって確実に行ってください。
★接地（アース）が不完全な場合は、感電事故の原因となります。

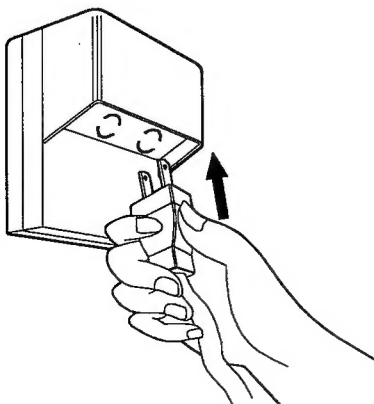


スイッチ操作

- プラグの抜き差しによってON-OFF操作を行います。

⚠ 注意

- ❗ プラグの抜き差しは、必ずプラグを持って行ってください。
★コードを引張るとコードを傷めて、感電事故やショートによる火災の原因となる場合があります。
- ❗ プラグは防水仕様になっていません。
軒下・屋内等の直接雨のかからないコンセントから電源を取ってください。
★感電事故の原因となります。
- プラグのコードは人の通る場所では露出しない様にしてください。
★コードを引掛け、ケガ、コードの切断の原因となります。
- 長時間使用しない場合や、ランプ交換時はコンセントを抜いてください。



お手入れについて ⚠ 注意 ⚠ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

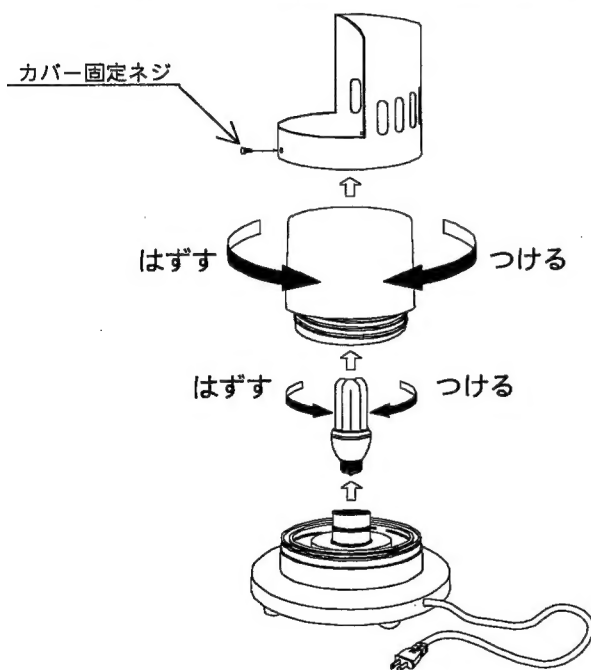
- こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。
- ランプ交換について：ランプが黒化して明るさが低下しましたらランプの寿命です。器具にあったワット数のランプをお求めください。

⚠ 注意

- ランプの交換やお手入れをするときには、必ず電源を切ってください。
★感電事故の原因となります。
- スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。
★火災の原因となります。
- 濡れた手で触らないでください。 ★感電事故の原因となります。
- ランプは乱暴に扱わないでください。 ★ランプが割れてケガをする恐れがあります。
- 適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると異常加熱による火災の原因となります。
- シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは、使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

◆ランプの交換

★不適合なランプを使用すると、異常発熱などによる事故、故障の原因となります。



- 取り外し：左へ回す。
- 取り付け：右へ回す。

1. プラグをコンセントから抜きます。

⚠ 注意 ⚠ プラグの抜き差しは、必ずプラグを持って行ってください。

★コードを引張るとコードを傷めて感電事故やショウトによる火災の原因となる場合があります。

2. カバー固定ネジをはずします。

3. カバー→グローブの順ではずします。

4. ランプをはずします。

ランプを反時計回りにまわしてはずします。

⚠ 注意 ⚠ ランプは乱暴に扱わないでください。

★ランプが割れてケガをする恐れがあります。

5. 新しいランプをセットしてください。

(『●取り付け方』の「2」を参照ください。)

6. グローブ→カバーの順で取り付けます。

(『●取り付け方』の「3・4」を参照ください。)

◆お手入れのしかた

1. 電源を切ります。
2. 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4. 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。